

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の設置



就実大学 大学院 医療薬学研究科 疾病治療薬学専攻

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 就実学園
平成24年5月1日現在

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 就実学園

(2) 大学名

(3) 大学の位置

〒703-8516

岡山県岡山市中区西川原一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	チバ キョウゾウ 千葉 喬三 (平成23年6月22日)		
学長	オシタニ ゼンイチロウ 押谷 善一郎 (平成17年2月15日)		
副学長	ゴミタ ユタカ 五味田 裕 (平成21年4月1日)		
研究科長	テシマ ダイスケ 手嶋 大輔 (平成24年4月1日)		
専攻長	テシマ ダイスケ 手嶋 大輔 (平成24年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)
平成24年度に報告する内容 → (24)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の博士後期課程の場合(平成24年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医療薬学研究科 疾病治療薬学専攻 博士(医療薬学)	4年	4人	16人	基礎となる学部等 薬学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	平成24年度		平成 年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	4 (-) [-]				- (-) [-]		0.75倍	
志願者数	3 (3) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]				
受験者数	3 (3) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]				
合格者数	3 (3) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]				
B 入学者数	3 (3) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]				
入学定員超過率 B/A	0.75							

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成24年度		平成 年度		平成 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 3	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[]	[]	[]	[]	
3年次	/		/		[]	[]	
計	[-] 3		[]		[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合(a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成24年度 入学者	3人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
合計	3人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (23年10月)	理事長の選任方法に誤りがあることから、寄附行為の規定に基づき適切に行うこと。	理事長の選任については、今後寄附行為の規定に基づき、適切に手続きを行うよう徹底する。	
	既設校の今後の定員充足の在り方について検討すること。 (就実短期大学 実践コミュニケーション学科)	実践コミュニケーション学科の定員を充足するため、学科の名称変更、カリキュラムの改革、高校訪問の活性化などを実施したが、入学者の回復が見込めず、平成25年度の学生募集を停止することを決定した。	

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<医療薬学研究科 疾病治療薬学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 就実大学大学院・就実大学・就実短期大学FD委員会規程(別紙1)を制定し、FDを中心とした教員の資質維持向上を図っている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 委員会は平成23年度では1回開催された。（8月4日） 構成員は21名で平均出席者数は19名である。</p> <p>c 委員会の審議事項等 教員の授業内容・方法の改善のための組織的な取り組みに関する事項 教育システム全般に関わる研究、開発及び企画に関する事項 その他教育の改善についての必要な事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・ FD講演会</p> <p>b 実施方法 今年度は大学院・大学・短期大学合同のFD講演会を行い、学生とともに成長する大学教育を目指している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） FD講演会 実施日/参加者数（平成23年7月27日 98/127名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 本学では、大学院に所属する全ての専任教員が4年制大学教育を兼務しており、基本的な授業改善への取組は、FD講演会だけでなく、授業評価、相互授業参観等の実施により充実している。大学院に係る授業改善についても、平成22年度にFD委員会規程に基づく専門部会を設置し、大学院独自の授業改善の方策の検討も進んでいる。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 本学では、前後期の Semester 制を採用しており、それぞれの終期に定期的に学生による授業評価を行っているが、大学院における授業評価は現在その方策等を検討中であり実施に至っていない。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 現在実施されていない。</p>

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

疾病治療薬学専攻には3名の入学者が入学した。人数的には定員を下回るがアドミッション・ポリシーに応じた質の高い学生を確保することができた。また、入学者は、協定病院の出身者を含み、地域に貢献する大学院という目標を果たすことができると考えている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成21年5月1日

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

掲載URL <http://www.shujitsu.ac.jp/wp-content/uploads/2012/01/shudaijikoreport.pdf>

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (2012年 5 月 31日)